

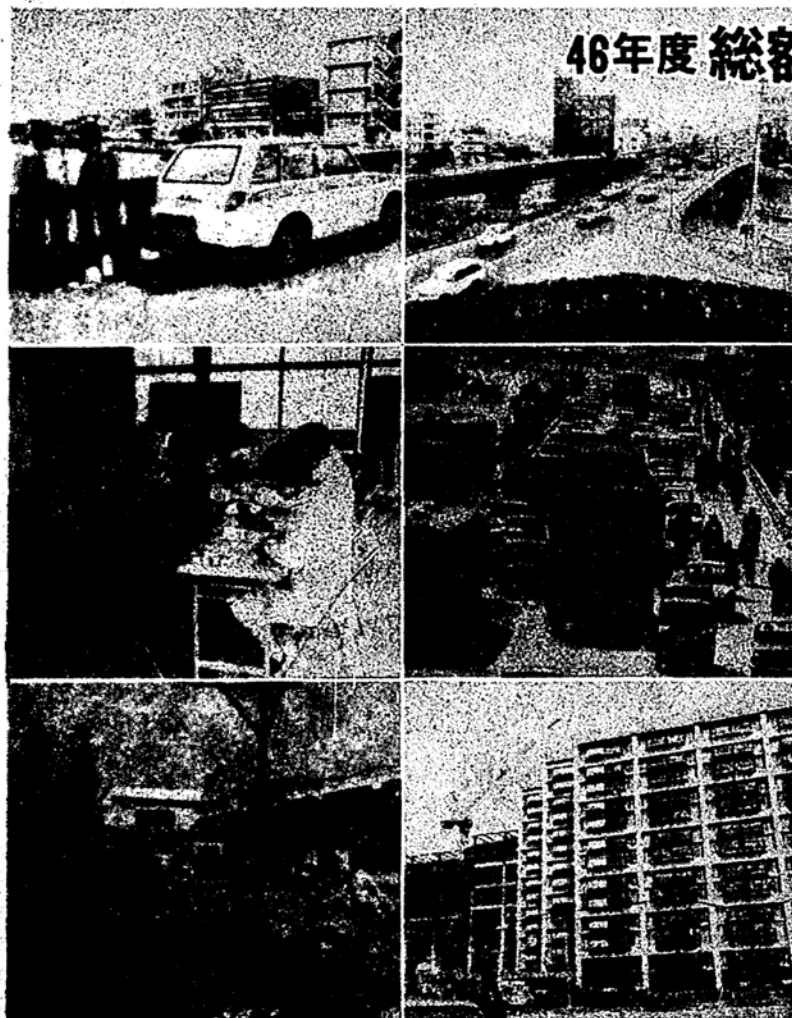
広島市政と市民

46年度の

予算と事業

特集号 No 377

46年度総額607億円の大型予算



広域合併を強力に推進

周辺部整備基本計画を策定

昭和四十六年度の予算が、この三月、市議会で決定しました。ことしの四月から来年三月までの広島市の行政を進めるうえに必要な予算措置をこ

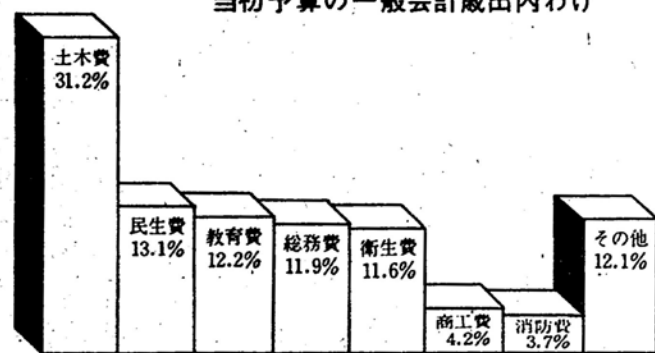
この予算の基本的な態度としては、①広域都市圏の建設②豊かな都市づくりの推進③明るく住みよい都市生活環境の整備④教育施設の整備と社会教育、とくに、青少年に健全な夢と希望を与える施策の推進——の四点に焦点をあてており、この四点にもとづいた諸施設を強力に進めることにしています。

今年度の当初予算の編成に当たっては、健全財政を堅持する方針のもとに、できるだけ財源を重要施策の推進にふり向けるよう留意し、通年予算を組みました。このほか、安佐郡沼田町、同安佐町との合併、西部開発事業の漁業補償交渉の一部要結などに伴った予算は、市民のみなさんの生活

住みよい

都市生活
環境の整備を

当初予算の一般会計歳出内わけ



て、予算追加をしております。このうち、安佐町の予算は、五月二十日の合併予定日以降のもので、この結果、予算総額は、六百七億四千三百一十一万円となっております。この内訳を見ますと、財源の大半を市税でまかなう一般会計を含めた普通会計が二百六十八億三千二百七十五万円、西部開発事業、下水道事業、中央卸売市場事業、競輪事業などの事業会計が二百四十三億三千八百六十八万円、それに、独立採算で事業を進めて行く水道事業や病院事業の企業会計が九十五億七千六百六十八万円となっています。

広島市の台所をまかなう、こうした予算は、市民のみなさんの生活を豊かにし、住みよい都市づくりを進めるための諸施策の財政的裏付けをしたものです。市政に対しては、今後も市民のみなさんの鋭い観察力と建設的な意見・要望が必要です。そうした意見、要望を反映することによって、円滑な市政の運営ができるのです。この特集号は、市民のみなさんに市政をより正しく、深く理解していただく意味で、沼田町、安佐町関係を含めた四十六年度予算と事業のあらましを紹介するものです。この特集号を眺め、市政に対する苦情や意見があらましたら、ご遠慮なく市役所公聴課（電話直通四三〇四四〇、四三〇六七八三）へお申し出ください。

平和運動の推進

平和文化センターを設置以来、原爆記録映画の制作、国際平和会議の開催、被爆者全体の調査、市民講座の開設など、平和運動の推進に努め、ヒロシマの持つ使命を果たしてきていますが、新年度においても、引き続き、平和教育を中心としたいろいろな事業を行います。

とくに、市民運動として盛り上げを示してきた被爆者全体調査は、爆心地からおおむね五百メートル以内の旧百四十四町を年次計画にもついで各世帯の被爆の影響を調査することにより、今年度も強力に推進します。

豊かな都市づくりの推進

西部開発事業、いよいよ本番

西部開発事業の推進
昭和三十三年に着手して以来、いろいろの難題に日時を要してきましたが、このたび、漁業補償の問題が一部を残してほとんど解決し、いよいよ軌道に乗ることになりました。新年度予算では、漁業補償がすべて完了したのち、ただちに計画にもついで諸工事に着手することとし、臨海部土地造成事業では、地盤改良工事、埋立て工事、航路しんせつなどを、

山部地帯造成工事では、取付け道路築造などを行ないます。(西部開発事業推進費)七十億九千九百四十八万円
都市計画事業によって、都市計画道路の舗装や新設(表一)のとおり行ないます。

また、似島海岸道路や黄金山登山道路を拡幅・改良するほか、一般道路では、競輪収益金・自動車取得税交付金などを投入して、周辺地区の整備を重点的に行ない、

出するほか、市営さくら橋、広島港さん橋、似島さん橋を補修します(港湾整備費)一億六千八百二十二万円
また、国が行なっている広島空港の拡張事業に、市も負担金を支出します。(空港整備費)四千六百七十四万円

今年度は、事業用地購入、現形測量、家屋実態調査などを含めた再開発計画の策定、再開発計画のPRなどを行ないます。(段原再開発事業費)一億七千七百万円

いっぽう、昭和三十四年以来進めてきた、西部開発地区土地造成事業は、いよいよ大詰めを迎え、今年度をもって完了します。この事業は、観光道路敷きの整備、西広島駅前広場の整備、街路の拡幅整備などを行なっており、この地区を健全な市街地にしようとするものですが、最終年度に当たる今年度では、建物移転三十一戸、それに伴う道路の舗装、下水管の移設な

広域行政の推進

市民との体話
市民のみなさんとの対話をつうじて、市民生活の実情を把握し、それを市政に反映することは、もともと民主的な市政運営の方法でしょう。

広島市とその周辺町村は、いわゆる広島都市圏として、ますます一体性を増し、行政の一体化をはかって、発展しなければならぬ状態になっていきます。また、広島市は、日本列島を開発するうえで、札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡とともに重要な役割を果たす拠点都市として位置づけられ、中国地方の中核管理都市として期待されています。

佐都田町が広島市の仲間入りをしたのは、同安佐町が五月二十日に広島市と合併した。そのほか、安佐郡の各町とも合併が進展がめしつづいて、そのうち、広島市と合併するものがある。この広島都市圏における生活圏のひろがりに、合併の要請に對して、当面の目標を安佐郡各町におきながら、合併に全力を傾注します。

また、国が行なっている広島空港の拡張事業に、市も負担金を支出します。(空港整備費)四千六百七十四万円

今年度は、事業用地購入、現形測量、家屋実態調査などを含めた再開発計画の策定、再開発計画のPRなどを行ないます。(段原再開発事業費)一億七千七百万円

明るく住みよい都市づくりの推進

駐車場設置に力点

市街地再開発事業の推進
七十四ヘクタールにおよぶ広大な地域に、全国でも有数の密集市街地を形成している段原地区の再開発事業は、去る一月に土地画定が完了し、地元の住民のみなさんのご理解と協力を得ながら進められています。

今年度は、事業用地購入、現形測量、家屋実態調査などを含めた再開発計画の策定、再開発計画のPRなどを行ないます。(段原再開発事業費)一億七千七百万円

健康でうるおいのある市民生活の確立

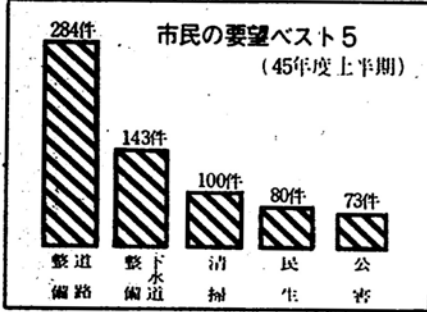
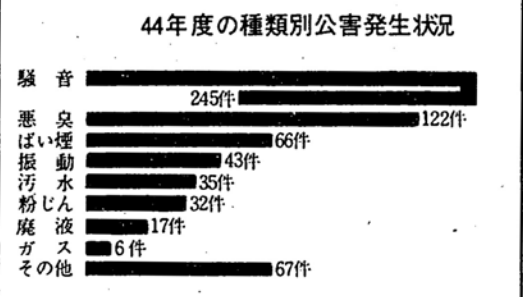
きめ細かい公害対策

公害対策の強化
一昨年に公害対策を新設して公害防止対策を年々強化してきたが、今年度は、公害の発生源をつくらぬようにするための環境整備に重点をおき、関連する主要事業の公害防止に努めるよう予算措置をした。(市行政のあらゆる部門にわたる公害防止対策関係予算)三億四千五百三十八万円

まず、河川水、工場廃液などの水質検査、自動車排気ガス、降下ばいじん、亜硫酸ガスの諸調査、公害発生要地地域の住民健康などの公害実態調査に力を注ぎます。さらに、公害パトロール班の増強による監視体制を強化するとともに、公害防止協議会の開催、騒音防止講習会の開催など、公害防止指導を取り締まることも当ります。

水質監視連絡員制度は、一般市民のみなさんの公害に対する協力を得て、市民のみなさんと行政とが一丸となった防止体制を確立しようとするものです。

そのほか、清掃、下水道、交通安全関係など、関連するあらゆる事業に、公害防止の措置をこうじました。



現在建設中の東新天地駐車場の建設工事を完了させ、また、あらたに基町駐車場の四百三十六台分の増築工事にとりかかるとともに

(表2) ゴミの処理計画

区	分	収集計画	処	介	計	画
			焼	却	埋	立
市直営	ミ	119,266	100,010		158,321	
	砂	19,345			658,825	
	焼却灰				20,805	
	計	138,611	100,010		837,951	
許可業者	ミ	68,620				
自己搬入	ミ	70,445				
	砂	639,480				
合	計	917,156	100,010		837,951	
1日平均		3,057	334		2,793	

(表3) シ尿の処理計画

区	分	収集計画	処	介	計	画
			海域投棄	消火	そう入	農村還元
市直営		13,176	172,945	43,540		
許可業者		184,464				732
安佐清掃一部事務組合		19,577				
合	計	217,217	172,945	43,540		732
1日平均		724	576	145		2

新しく八十歳から八十四歳までの老人にも敬老年金三千円を支給します。また、老人医療扶助制度もことし十月から発足します。このほか、老人性白内障手術補助、在宅ケア、老人健康相談などを充実します。(老人福祉対策費)一億九千五百五十五万円

●心身障害児・者福祉対策の充実
新たに総合福祉センターを建設する方針で、目下調査を進めておりますが、今年度は、さらに、国県などとはじゅうぶんな調整を行なうて、具体的な施策や施設建設を決定します。（心身障害児・者援護費一億三千八百八十万円）
●被爆者対策の充実

恵まれない老人の援護施策を強化・充実するため、原爆孤老の実態調査を実施します。また、原爆

被爆者養護ホーム入居者の健康管理に必要な医療器具、機能訓練器具を設けたり、原爆病院の整備事業費の一部を負担したりしています。さらに、国の措置法による援護の充実ははかることにしています。

被爆者の健康管理には、健診を委託したり、健診の受診促進などを強化したりしてこれに当たります。(被爆者対策費—七億一千四百八十三万円)

沼田町関係の予算

この四月一日に広島市と合併した沼田町関係の予算措置は、昨年十二月に市議会の議決を得た広島

計画書などにもとづいて行ないます。一般会計では四億四千六百四十八万円であり、さきに合併建設計画書において決められた五年の建設計画の第一年次分として集会所新設、林道整備、憩いの森造成、農道整備、道路整備、橋りょう整備、同和地区農道・道路整備、小学校施設整備、沼田消防出張所新設、有線放送事業などを盛り込んだものとなっています。

消費者保護対策の強化
昨年消費経済課を新設し、消費者対策を軌道に乗せましたが、今年度は、消費問題協議会を新設して、消費者保護の具体策を決定するとともに、昨年結成された消費

者協会を、さらに強化し、いっばうでは、「かしこい消費者展」の開催、「消費生活セミナー」の開催などによって、消費者教育の普及をはかります。(消費者保護対策費)二千六百五十一万円)

都市計画事業として、中央公園
比治山公園、太田川放水路河川敷
き公園、東部河岸緑地などを整備

公園や三麗緑地も整備します。また、元宇品公園の整備基本計画や中央公園の市民プール基本計画を作成します。（公園・墓園整備費 二億七千九十五万円）

戸山地区に集会所を建設し、住民のみなさんの社会教育

た、沼田町の広報連絡手段である有線放送事業を補助します。（総務費＝一億三百二十一万円）

國民生園係
この地区の社会福祉増進に大きな役割りを果たしている民生委員の活動を充実します。また、老人福祉においては、老人の健康診査、老人家庭奉仕員の派遣、「敬老の日」の行事開催などを、児童福祉では、私立保育園の運営補助などを行ないます。（民生費）二千五百七十二万円）

衛生関係
母子保健、家族計画普及、伝染

この八月六日、いよいよ動物公園が開園しますが、現在八〇％の工事を終わり、残る事業を開園までに整備します。(動物公園建設費) 二億八百三十六万円

昭和四十九年に開園する予定の
教育施設の整
の振興・青少

青少年施設

対応するため、ここ数年、市内周辺部の学校新設、増改築を進めてきていますが、今年度もこうした点に重点をおいて、校舎の増築十三校、危険校舎の改築二校、屋内運動場の新設三校、給食場の改築二校、プールの新設二校などを

除など、保健衛生を強化するほか、ゴミや小便を処理している安佐郡

支出します。(衛生費＝一千百三十一万円)

農林業関係

林業の育成指導をはかったり、林道新設・改良、農道新設・改良などを行なったりした。また、市民のみなさんのリクリエーションの場として、太陽と緑を満喫してもらうための憩いの森も造成しました。（農林・水産業費 七千八百七十八万円）

吉山大原線はか五路線の道路改良や、下城線はか十八路線の舗装

植物園建設事業は、昨年作成されたマスタープランにもとづいて、取付け道路を建設し、あわせて付属施設の工事なども行ないます。
（植物園建設費＝四千四百五十一万円）

備・社会教育
年対策の推進

相づいて完成

さらに、昭和四十年から三か年計画で、児童・生徒用の机と壁掛けをスチールパイプデコラ張りのものに更新していますが、最終年度にあたる今年度では、小学校一万三千九百九十組、中学校五千

新設を行ないます。また、大原上橋ほか、四橋の拡幅などの改良を行ないます。（土木費一億三百九十万円）

●消防費

広島市祇園消防署の沼田出張所を新設し、消防ポンプ車、小型動力

力ポンプなどを購入するなど、消防業務を強化します。（消防費六千五百七十七万円）

■教育関係

校舎一校の増築、校舎一校の改築などをはじめ、小・中学校の施設を改良し、教科用備品を整備します。また、社会教育関係では、公民館を中心とした諸活動の充実はかり、文化財保護にも力を入れます。（教育費六千九百三十六万円）

四百十一組を更新することになっています。(教育施設整備費—十億九千四十五万円)

● 社会教育の振興

市民のみなさんの社会連帯意識の強化と地域住民のみなさんの参

生活に即した社会教育を推進することを目標に、地区公民館を一館新設し、中央公民館を改修します。

また、こうした地区公民館や青少年センターを拠点に、社会教育講座やいろいろな行事を実施し、

社会教育活動を充実します。(株)
会教育振興費〓二億一千三十七万
円)
青少年の健全育成の推進

設工事を進めている青少年野外活動センターは、今年度で本館が完成し、一部は青少年を健全に育成するために使用できるようにしやす。(本年度分建設関係費 三三、百十七万円)

安佐町関係の予算

日以降のものとなっています。般会計は四億三千八百六十七万円で、合併建設計画書で決められたものを措置しています。

この内わけは、各種財産の管理などを含めた総務費が八百五十万円、民生委員活動を充実した保育園の運営や生活保護などを増置したりする民生費が二千三百五十万円、ゴミ・シ尿の処理等に十三万円、衛生費が五百四十四万円あります。さらに、緑と詩の町、

このほか、八丁堀に建設中の勤労青少年ホームも今年度には完成しますので、働く青少年に、余暇の善用の場として使用していただける予定です。また、留守家庭児童の指導・育成、青少年の非行防

事務改善の推進
青少年指導センター、児童館、児童図書館などの施設を利用しながら充実してゆきます。

今年度は、電子計算組織を強化して、収納消込み事務などに活用して、

の合理化をはかるとともに、地域開発、都市再開発への利用など、情報化時代に対応した研究開発を強力に進めていきます。また、マイクロ写真フィルムを使用することによって、ぼう大な量の文書画を整理します。

安佐町は、山林の多い町で、農林業の経済活動に占める位置も大々くなっていますので、こうした農林業の振興を主体とした農林水産費を一億六千五百六十八万円、観光施設を整備するための商工費に二百十四万円を措置しています。

また、道路改良、道路舗装新設や安佐町地形図の作成などの土主費に五千七百二十七万円、安佐消防出張所の消防車両の購入や超短波無線電話装置の購入などを折り込んだ消防費に二千八百七十二万円、小河内小学校のプール新設費、通学扶助、学校給食センター、主幹プールの運営、社会教育の振興などの教育費に四千五百六十七万円を措置しています。

- 4 -

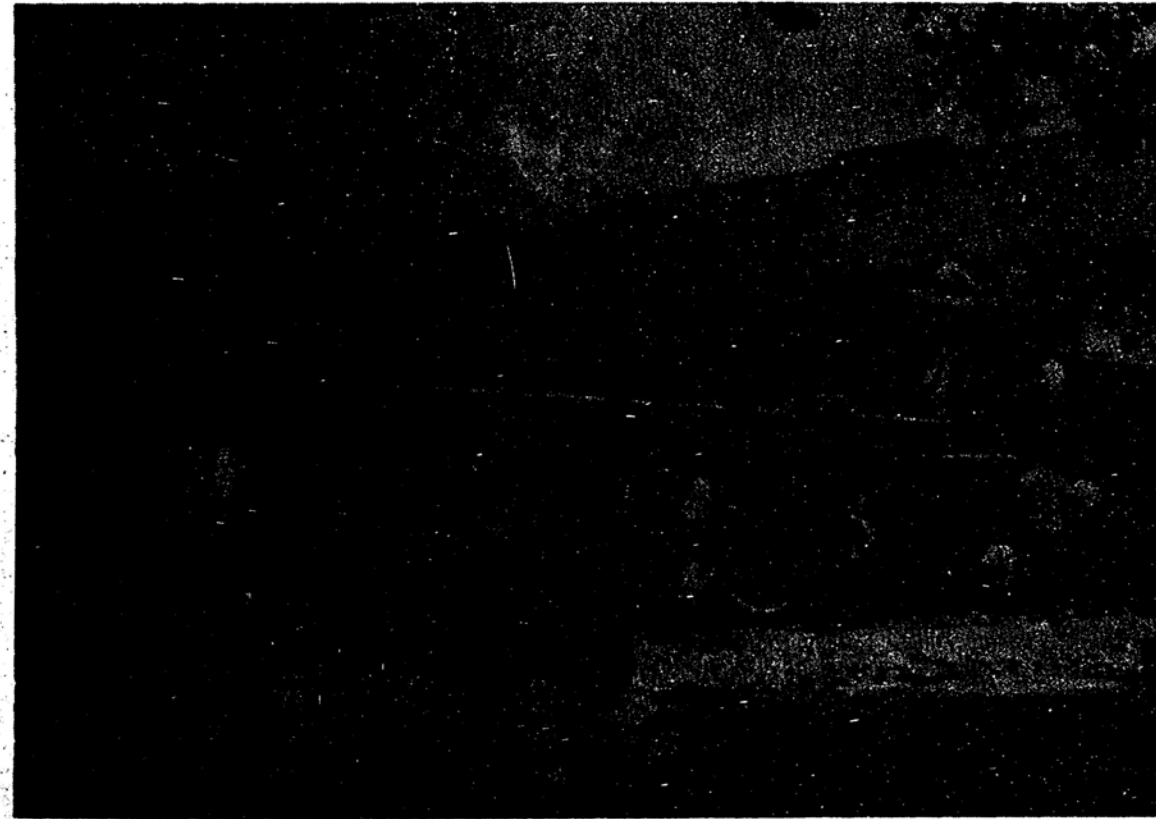
広島市政と市民

人口と世帯

人口 558,273(558,242)
男 278,665(278,604)
女 279,608(279,638)
世帯 192,207(192,178)

昭和46年2月28日現在
(カッコ内は46年1月31日現在)

4月20日号 No 378



子ども人気「C59型」蒸気機関車

基町児童公園に名物一つ

蒸気機関車に群がる子どもたち。男の子に混じってかわいい女の子もいる。機関車の上のぼってはいけないという表示があっても、どの子もみんな機関車のとりこになっているみたい。なかには、カメラを構えて子どもにポーズをとらせている若いママさんも……。いま、基町児童公園は、日曜日ともなれば、蒸気機関車をひと目見ようと、多くのファンでいっぱい。この蒸気機関車、新幹線電車のようなスマートさこそないが、モクモクと煙をはいて走る、あのダイナミックで、力強く、そしてたくましい姿が、多くのSLファンを引きつけているのではないだろうか。

市では、このほど、失われゆく蒸気機関車を保存して、子どもたちの情操教育や科学教育に役立てるため、この「C59型」蒸気機関車を国鉄から永久に借り受けることになりました。この型の機関車は、かつて東海道線や山陽線で特急列車を引っばっていた、いわば花形選手です。借り受けた「C59-16」も、国鉄呉線で急行列車「安芸」を引っばって活躍していましたが、昨年十月の電化に伴い第一線から引退し、解体されることになっていたのです。この「C59-16」が引退するまでに走った距離は、地球を五十六周もする、およそ二百二十三万キロにも及んでいます。

地元に変ななじみの深いこの蒸気機関車を、いつまでも、みんながかわいがってやりましよう。しかし、危険ですから、機関車の上にはあがってはいけません。

市役所交通安全対策課

交通安全のため
に移動教室を
この四月二十六日から五月一日までの一週間は、春の交通安全運動（後期）が再び行なわれます。

市役所交通安全対策課では、「交通安全移動教室」を開いていますが、四十五年度は、学校団体、職域あわせて百四十二回開かれ、二万五千九百六人が、指導を受けました。どこへでも出向きますので、ご希望の学校や団体、職域はお申し込みください。「ハイ、こちら四五一二—一内線八七一です」

「原爆戦災誌」の予約殺到
市と原爆戦災誌刊行会（平和記念資料館内）では全五巻（約三千ページ）からなる「原爆戦災誌」を出版することになり、その予約申込みを受け付けていました。ところが、申込み期限の四月十日が近づくにつれて予約が殺到。四月十日現在の申込み部数は千二十一——「この本は、本屋さんでは市販されず、予約者にだけ実費でおわけするいわゆる限定出版なので、期限切れということ、希望者におことわりすることもできず、すくなくとも今月末まで申込み期限を延ばします。」とは刊行会の弁。配布予定価格は、全五巻ひと組で一万二千元。

青少年の健全育成を積極的に

経済の成長とともに、わたしたちの余暇時間もふえてきているように、その余暇時間の増加とともに、最近レジャー産業が急速に発展してきています。これらのレジャー産業に囲まれて、わたしたちは、たとえれば余暇を、受身の形で、また、多数のひとりが同じような形の余暇を過ごそうとしています。余暇を過ごすという形は、このように、受動的で、しかも画一的になりがちな傾向の中で、青少年が、勉強や仕事の余暇をいかに過ごすかという問題は、大変重要なこととなります。意味から、市では、青少年のみなさんに健全な余暇活動の場を、与えようとして、青少年センターや児童館など、年代に応じた各種の施設づくりに積極的に取り組んでいます。この六月にオープンする予定で、現在、市内八丁堀に建設を進めている勤労青少年ホームもその一つです。そこで、この号では、この勤労青少年ホームと安佐町に建設中の青少年野外活動センターのあらましを紹介するとともに、市が行なっている青少年健全育成のための事業をとりあげてみましょう。

勤労青少年ホーム・六月に完成

この勤労青少年ホームは、福利厚生施設に思えない中小企業に勤む青少年に、趣味や憩い、教養など、余暇を善用する場を提供し、これからの青少年の健全な育成をはかるために建てられる施設です。開館はことしの六月一日の予定です。この勤労青少年ホームは、市内八丁堀の市役所基町出張所跡に、基町出張所や集会所などと併設して、鉄筋コンクリートづくり地下一階、地上五階建ての多目的ビルとして建てられます。この勤労青少年ホームは、そのうち三・四・五階部分、のべ面積千六百八十一平方メートルを使用することになっています。この建物の建設は、四十五年事業として、昨年着工



勤労青少年ホームがいつしよにはいる観念館の完成予想図

全市的に消費者運動の推進

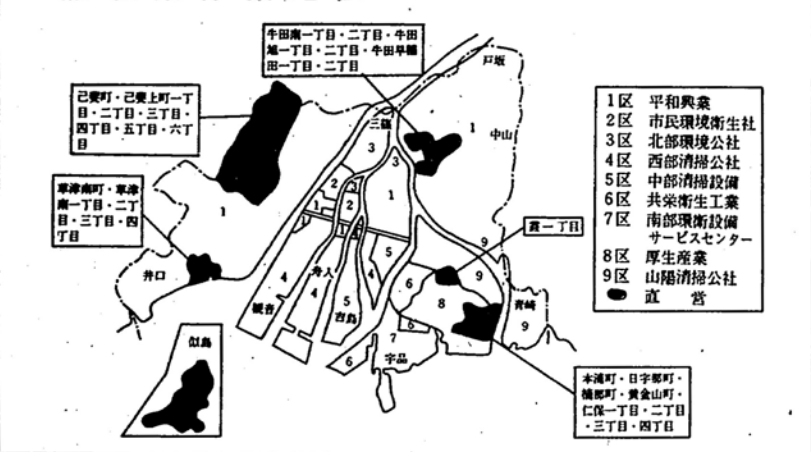
健全で充実した生活基盤の確立めざし

家庭生活の合理化が進み、家庭での余力が出てきたといわれる現代の消費者が、流行品などの洪水にまき込まれ、外部の条件に振りまわされ、依存してしまいう方向に進むのではなく、その全力を自己の充実、ほんとうの家庭生活の充実そして、社会の充実への努力のほうにまわしていただき、家庭的に消費者と行政機関とが一体になっ

シ尿収集の受持ちが変わります

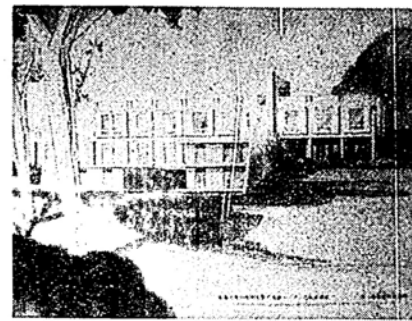
シ尿の収集は、市の直営と民間の業者とで行なっています。これまで、直営は、おもに市内全域に散らばっている収集困難な地域の収集を行なっていたが、収集作業を円滑に進めるため、五月一日から、業者と同じようになり、決まった地区を受け持つことになりました。そのため、これまで業者の受持ち地区でありながら、直営で収集していた世帯は、その地区を受け持つ業者が収集します。ただ、学校や公衆便所などの公共施設はこれまでどおり直営で収集します。みなさんには、しばらくのあいだなにかとごめいをおかけするかもしれませんが、ご協力をお願いいたします。

シ尿収集作業地区



建設に着手した野外活動センター

この青少年野外活動センターは、青少年の野外活動を広めるとともに、緑に囲まれた自然の中で、青少年を健全に育てようとするもので、市内から約四十キロ、車で約一時間の安佐郡安佐町牛頭山（うしずま）のふもとに建設されています。建設と運営は、市、市議会、民間の各メンバーでつづっている財団法人広島市青少年健全育成振興会が行ないます。建設計画によれば、牛頭山のふもとと五十四万平方メートルの広大な高原に、総建設費約四億をかけた、四十五年度から四十六年度の連続事業として約二百六十人が宿泊できる鉄筋コンクリートづくり三階建て、のべ面積二千七百平方メートルの本館や、約七百五十人を収容でき、経験に応じた利用できる五つのキャンプ場のほか、体育館、プール、運動場、サイクリング道路など、青少年の体力づくりや団体生活に必要な各種の施設を設けることになっています。全体が完成すると、約千人の青少年が同時に利用できる、スケールの大きい施設になります。すでに、取付け道路も完成して、現在、本館と二百人を収容できる第一キャンプ場の建設をこし夏のオープンをめどに急いでいます。このセンターは、おもに広島市とその近郊の児童・生徒や勤労青少年が、合宿訓練をとおして、自然に親しむための施設として、年間計画を立てて利用されますが、広く一般市民のみなさんにも開放する計画です。



青少年野外活動センターの本館の完成予想図

「家庭の日」として、家庭生活の健全化をはかる運動を全市的に展開していきます。◇児童教育／小学生で、保護者の保護が受けられない、いわゆる留守児童児童を対象に、小学校や児童館を利用して児童教育を実施しています。◇家庭教育／婦人学級の推進／広い視野から家庭をとおえ、正しい家庭教育のありかたや、その他の生活課題に関する学習活動

を行なっています。◇不良映画の看板やポスターの排除／街頭にはならんするどきつ写真入りポスターや看板を排除し、文字だけのものに切りかえる運動をしています。◇青少年の非行防止／市青少年指導センターを中心に、関係機関や民間有志者の協力を得て、非行少年の早期発見、早期補導にあたっています。◇危険な遊び場の排除／地域ぐるみで危険な遊び場を点検して、危険な遊び場をなくするよう努めています。◇青少年の体育・レクリエーション活動と団体活動の推進◇公園指導員／公園の適正な維持管理を行なうため、子どもの公園利用を促進するため、公園指導員を配置しています。◇子どもの遊び場の確保／公有地のあき地や遊休地を整備して、「ちびっ子広場」を確保するとともに、民間のあき地に対する遊具の無償貸付けを行なっています。◇広場・運動場の確保／太田川放水路河川敷を整備して、青少年をはじめ一般市民の運動広場にするとともに、市立小・中学校の校庭を、地域の児童や青少年に開放して遊び場やスポーツ場として提供していきます。◇地域活動／青少年の連帯意識を高め、地域ぐるみで青少年の健全育成をおし進めるため、地区青少年健全育成連絡協議会を組織しています。また、小・中学生を主体にした子ども会組織づくりにも力をいれています。

募集

市役所臨時職員

応募資格／十八歳から四十歳までの心身ともに健康な人。募集人員／約十五人。職務内容／市役所国民健康保険課で、国保カードの書替え事務を行ないます。雇用期間／四月二十六日（月）から六月五日（土）まで。勤務時間／午前八時三十分から午後五時まで。日給／千円。応募方法／履歴書を持参のうえ、市役所人事課へおいでください。

市消防吏員

募集人員／十数人。受験資格／◇広島市内に住んでいるか住むことが出来る満十八歳以上二十五歳未満の男子で、大学・

競輪臨時従業員

職種・募集人員・資格／①警備員 若千名（満六十歳未満の健康な男性と高校・大学の男子学生） ②清掃員 若千名（満五十五歳未満の健康な女性） ③窓口係 若千名（満四十五歳前後までの健康な女性）

改善に対して、消費者全体が主体性をもって役割を果たすべく同時に、業者や行政機関などに積極的に働きかけてゆく運動を市民運動から市民運動に、そして国民運動に広げてゆくのでなければ意味も効果もないと思います。そのためには、①全消費者の体制の確立②地についた主体的な運動の推進③自主的な体制と機能の確立④業者、行政機関への働きかけによる全体運動の促進⑤広島市の消費者運動の社会的地位の確立の五点を広島消費者協会の重点目標として進めたいと考えます。」と述べられています。

おどいよいに幸せを

満六十五歳で老齡年金の支給手続きを

拠出制の国民年金制度が満了してから、ことしの四月で満十年になります。この制度が満了した昭和三十六年四月一日に、五十歳以上五十五歳未満であった人（明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までに生まれた人）のうち、当時、希望で高齡任意加入された人は、ことしの三月で国民年金の加入期間が満了し、満六十五歳から老齡年金を受けられることになっていきます。老齡年金の支給を受けるためには、年金を受ける権利のある人が、歳次請求をしなくてはならないことになっていきます。該当する人は、満六十五歳になってから、つぎの要領で歳次請求の手続きをしてください。また、この歳次請求は、年金を受けられる権利ができた日から五年以内に請求の手続きをされないと、時効によって自動的にその権利を失うことになっていきます。ご注意ください。

保健

ポリオ生ワクチンの投与

昭和四十六年度上半期のポリオ生ワクチンの投与を行います。該当者は、個人通知書と母子健康手帳を持参してお受けください。対象者／昭和四十五年一月一日から十二月三十一日まで生まれた乳幼児。

投与場所は、いづれも午後一時三十分から同三時三十分まで（ただし、似島集会所は午後一時から同二時まで、伴老人集会所、楠那小、杵木会館、元宇品公民館は、午後一時三十分から同二時三十分まで）です。

料金／無料
その他／個人通知書の届かない人や病状などで、前回投与を受けておられない人は、管轄の保健所に連絡してください。また、個人通知書を投与会場に持参されない人は、市民（住民登録がしてある）であることの証明がきるものを提出されなければ、投与しませんのでご注意ください。

くわしいことは、市役所衛生課（電話四五二二一）内線三二四（電話四五二二一）内線三二四

狂犬病予防注射

昭和四十六年度の犬の登録と一回目の狂犬病予防注射を行います。四月二十日（基町和光園跡）白島中公園、白島小、鶴町小、二十一日（国泰寺公園）中島小、神崎小、舟入病院、二十二日（大河小）裏門、獣医師会館、瑞崎西福寺、市立工業高校、二十三日（西保健所）榎町公園、本川公園、広瀬神社、二十六日（千田公園）宇品中、南保健所、翠町第二公園、二十七日（吉島新町保育園前）吉島西一丁目稲荷神社、千田小、大工部前、二十八日（京橋東詰河岸緑地帯）松川公園、皆実町公園、農林統計事務所横、三十日（袋町公園）東保健所、鶴見公園、平塚公園

受け付け時間は、いづれも午後一時から同四時までです。

会と催し

発明考案試作発表会

広島市は発明奨励対策の一環として、昭和三十四年から発明考案試作補助制度を設けて、毎年優秀な発明考案者に補助金を交付し、発明考案の実用化を促進しています。昭和四十五年度に補助金を交付した二名の試作発表会を開催します。お申し込みください。とき／四月二十一日（水）午後二時から同四時まで。ところ／商工会議所 三〇七号室

発表者／〇飛子虎男氏（静電集塵法による浄油装置）〇金田勲氏（粉砕用ボールとシルベップの自動連続製造装置）

広島県の産業展

八十歳以上の老人にも敬老年金を支給します

敬老年金は、これまで八十五歳以上の老人に、年額五千元が支給されていましたが、今年度から八十歳以上八十五歳未満の人にも年額三千元が支給されることになりました。ことしの八月一日に満八十歳以上の人には、市内に二年以上住んでおられる人は、市役所の各出張所（本庁関係は福祉事務所福祉課）か沼田支所へ印鑑を持って申し出てください。くわしくは、福祉事務所福祉課へおたずねください。

社福センター開館三周年記念行事

市社会福祉センターでは、開館三周年を記念して、同センターで実施している各種教室の芸術発表会、作品展示会を開催します。多

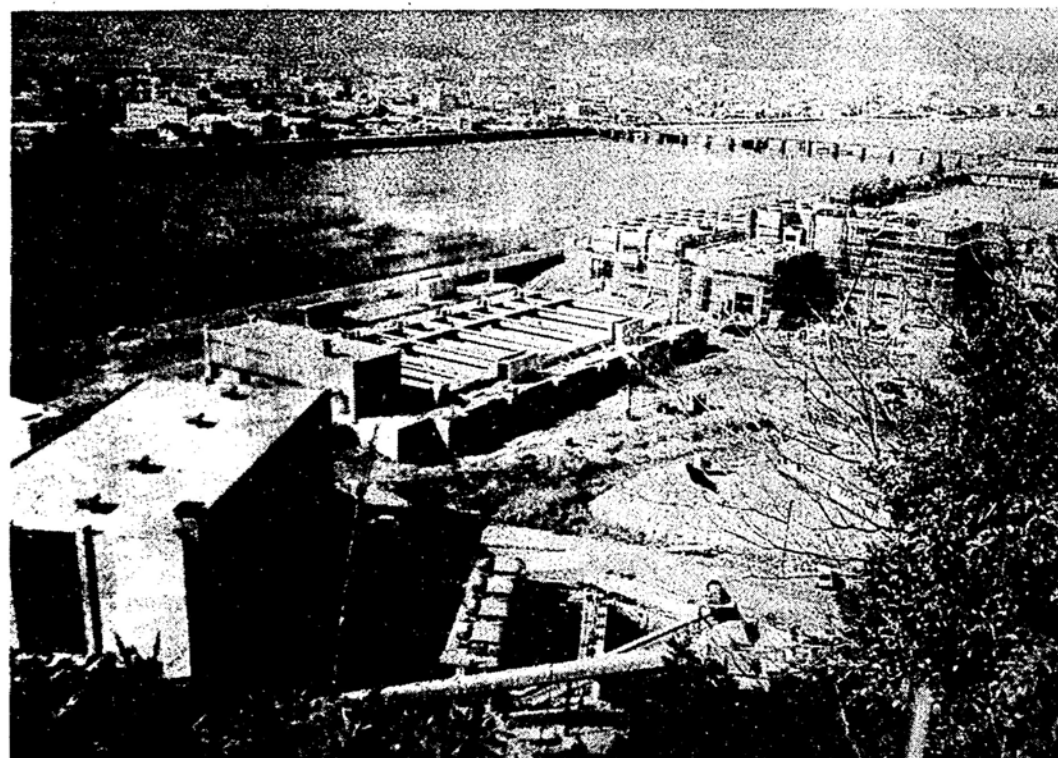
市営駐車場料金

市営駐車場使用料の徴収事務を、市営駐車場（代表者 坂田修一理事長）に委託することにしました

広島市政と市民

下水道事業
にご理解を

特集号 No 379

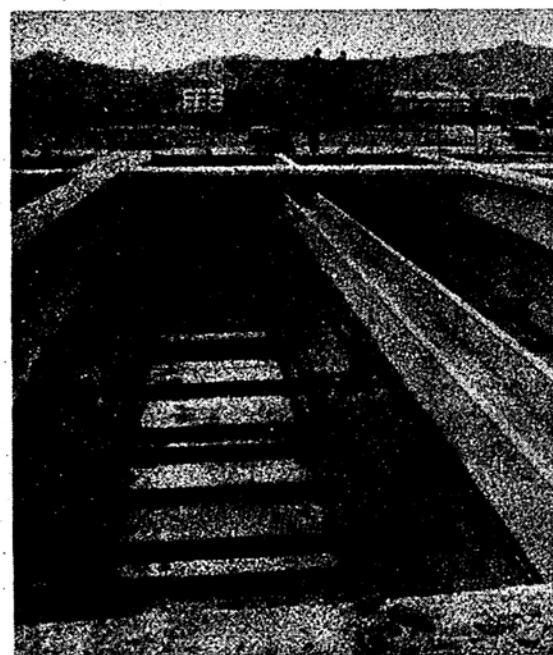


豊かな暮らし
明るい環境

来年4月操業をめざして急ピッチ

建設工事進む江波処理場

建設の進んでいる
江波下水処理場



江波下水処理場の建設が進んでいます。昭和43年着工以来、工事も順調に進み、いよいよ大詰めを迎え、来年4月の一部操業開始を前に最後の仕上げを急いでいます。

この江波下水処理場は、来年4月から三篠排水区全域と江波排水区、吉島排水区の大半の下水を処理するもので、広島市では、千田下水処理場について二番目の処理場となります。この処理場がすべて完成すれば、この処理区883.809ヘクタールは水洗便所が使用できるばかりでなく、雨水がスムーズに排水されて、浸水の心配もなくなり、近代都市にふさわしく、快適な生活を行うことができるでしょう。

また、処理場の建設と並行して、この処理場に下水を送り込むための下水管の布設工事も行なっており、昭和45年末における下水管の布設状況は、三篠排水区171.661ヘクタールで100%、観音排水区

162.193ヘクタールで89.3%、江波排水区238.626ヘクタールで72.7%、さらに吉島排水区が113.346ヘクタール52.7%布設しており、認可区域の55.2%が済んでいます。これも昭和47年3月までにはすべてを終らせる予定です。

広島市では、第1期下水道築造事業計画によって、昭和50年度までに、江波処理場のほかに、大州処理場、旭町処理場を完成させて、処理区域を2,188ヘクタールにひろげ、処理人口も38万人にする予定です。したがって、現在のところ、千田処理区の10万人のみなさんだけが、水洗便所を使用できますが、昭和51年度からは、38万人が水洗便所を使用できることになるわけです。

このあとの計画としては、第2期下水道築造事業、さらには、太田川流域下水道、瀬野川流域下水道などの整備が計画され、遅れている広島市の下水道整備もいよいよ軌道に乗ることになります。

下水道を完備すべき町

中学生の報告から

魚のいない死の川はいやだ！

下水道——わたくしたちは、ドブ川ぐらいいかに考えていなかった。市役所で説明を聞いてみて、はじめて下水道の果たすべき役割が大きいことがわかった。つぎに、下水道について感じたことを報告してみよう。

下水処理場のないところは、家庭から流れてくる汚水などをポンプでそのまま川に流している。これでは川は汚れるばかりだ。川は毎日汚れてゆく。広島市にしろ、暗れた日などは、キラキラ青くかがやいて、とてもきれいだ。しかし、もうすぐにはわたくしたちは泳ぐことはできない。十年くらいまえには、青く澄んだ水の中を泳ぐのは、子どもたちの姿が、流れてくる汚水、シ尿、工場からの廃水、さらに雨水を下水管に



千田処理場を見学する4人の報告者たち

集め、それを処理場できれいにし、街に流すことができるのは、市街地面積の二〇％に過ぎない。そう。さらに、処理場に送られずにポンプ場からそのまま川に流す地域を含めても二六％だ。残りの地域では、ドブ川にそのまま流すだけだ。シ尿は、汲み取ってほとんどを海に捨てている。こうしたことから、下水処理場が必要なのだ。現在、その下水処理場があるのは千田一か所だけ。わたくしたちの住んでいる江波は、いま建設工事を急いでいて、来年四月から運転するそう。また、昭和五十年年度までに、旭町、大州にそれぞれ処理場を完成させ、三十八万人、全体の五〇％が水洗便所を使えるようになるという。川もだんだんきれいになってゆくだろう。

すばらしい設備の千田処理場

さて、その千田下水処理場を見学した。そこは、中学校の校庭ぐらいある土地に、丸や四角のプールのようなのがたくさんある。それに一面の芝と緑の木々。たいへん清潔な感じであった。

まず、ポンプ場から送られてきた下水は、丸いプールの最初沈でん池に行く。ここでドロなどを沈でんさせ、浮いたゴミは取り除く。つぎは四角いプールのエアレーションタンク。ここは、空気を送って微生物活動を激しくさせ、細菌を食わせてしまおうという残さずな世界である。このエアレーションタンクをのぞいてみてびっくりした。茶色と黒と緑の混じったようなきかない、にごった水が、も

のすこいど流となってうずを巻いているのだ。さらに、きれいな水は、また別の四角のプール、最終沈でん池に送られる。汚物はぜんぶ沈み、汚れた水はきれいな水になる。きれいな水は、塩素で滅菌されて川に流れてゆくのだ。きれいな水は、川に流すところも見た。日本海の荒波を思わせる調子で、ドドドドド……と流れて行く。

ドブ川は早くなくそう

わたくしたちは、こうした処理場のない旭町に行ってみた。かなり大きなドブ川があり、見るからに不衛生な感じがした。この近くに住んでおられる人たちに話を聞いてみたら、やっぱり、子どもなどがよく落ちるし、金具もさびたりするそう。早くこのようなドブ川はなくなってほしいとのことだった。わたくしは、処理場を早く作ってほしいなと思った。日本全国どの県も、川や海がよごれる前に、このような処理場を作らなければ、公害などで苦しむことはなかったであろう。しかし、このような大きな施設だから、建



千田下水処理場の全景

第一期築造事業の推進を

軌道に乗った受益者負担金制度

近代都市の条件として、下水道が整備されていることがあげられます。いいかえれば、水洗便所が使用できない都市は近代都市とはいえないでしょう。その意味では広島市は近代都市の仲間入りをしていないといえませんが、

原爆の被害を受け、その復興のために巨費を投じなければならなかったこと、市街地が六本の川によって分断されているという自然的条件が重なったこと、さらに

ところで、前にもふれましたように、広島市は、下水道を整備するために、受益者負担金制度を採用して、整備費の一部を、市民のみなさんに負担していただいています。

受益者負担金制度のあらまし

負担金は事業費の五分の一

一平方メートル当たり百八十七円を

でまかなうという普通の費用負担では、その施設の設置によって、利益を受けることができない人からも負担していただく必要があらうことになりま。下水道は、道路や公園の建設など他の一般公共施設とちがって、限られた地域内

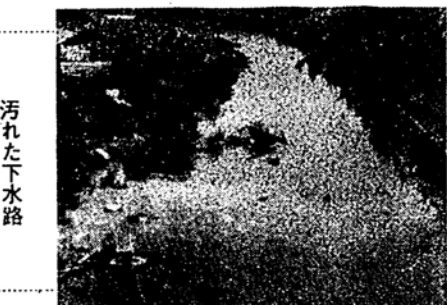
受益者の範囲
受益者負担金の対象になる受益者は、公共下水道事業区域内にある土地所有者ですが、地上権・賃借権や使用貸借・賃貸借による権利の目的になっている土地は、それ

あるとされていますが、広島市では、最低の五分の一を負担率としています。したがって、事業に要する費用の額に五分の一を乗じた額を、公共下水道事業区域内の土地によって配分した額が、各受益者負担金額になります。広島市の

の負担金となります。
負担金の納付方法
納付期間を五年間にし（国の方針では三年から五年）、さらに一年間を四期に分けて、負担金を五年間に二十回で分納していただくようにしています。

第1期築造事業費財源内訳						
区 分	原計画	変 更 計 画		合 計	増 減	
		施行済み分	未施行分			
総 事 業 費	602,574	907,907	175,897	266,686	206,431	
財 源 内 訳						
国 庫 支 出 金	168,442	256,040	530,000	786,040	617,598	
起 債	241,019	369,510	703,540	1,073,050	832,031	
受 益 者 負 担 金	—	27,697	224,241	261,938	261,938	
一 般 財 源	193,113	254,659	291,199	545,858	352,745	

注「施行済み分」欄の数字は、昭和45年度までに工事を済ませたものの累計額です。



汚れた下水路

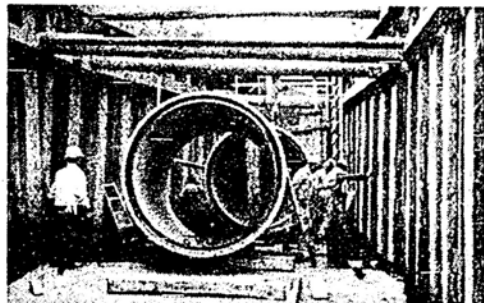
し、処理人口六十九万人、処理面積四千八百六十七ヘクタールにしようとするものです。

区=今年
と=年度
吉=度
島=は
排=観
水=音
区=排
を=水

負担金は、下水道事業計画区域
内の全額から、いっせいに徴収し
ようとするものではありません。
毎年、その年度に、下水道施設工
事を全面的に実施する区域を、負
担金賦課対象区域に定めることに
なっており、この地区から負担金
を納めていただきます。

昨年度は江波処理区のうち、三
篠排水区全域と江波排水区の一部
を対象に、負担金を賦課すること
になり、この地区のみなさんに
協力していただいております。

公共下水管の施設工事



負担金は、下水道事業計画区域
内の全額から、いっせいに徴収し
ようとするものではありません。
毎年、その年度に、下水道施設工
事を全面的に実施する区域を、負
担金賦課対象区域に定めることに
なっており、この地区から負担金
を納めていただきます。

加古町 羽衣町 吉島町 吉島西
一丁目 吉島西二丁目 吉島西三
丁目 吉島新町一丁目 吉島新町
二丁目 光南三丁目 光南四丁目
光南五丁目 光南六丁目 南吉島
一丁目 南吉島二丁目 中島町
観音本町一丁目(一番地の一から
一三番地の三三までと二四番地
の地区) 吉島東二丁目(八〇六
番地と八〇七番地から八〇八番地
の七までの地区) 吉島東三丁目
(八〇一番地から八〇五番地まで
の地区)

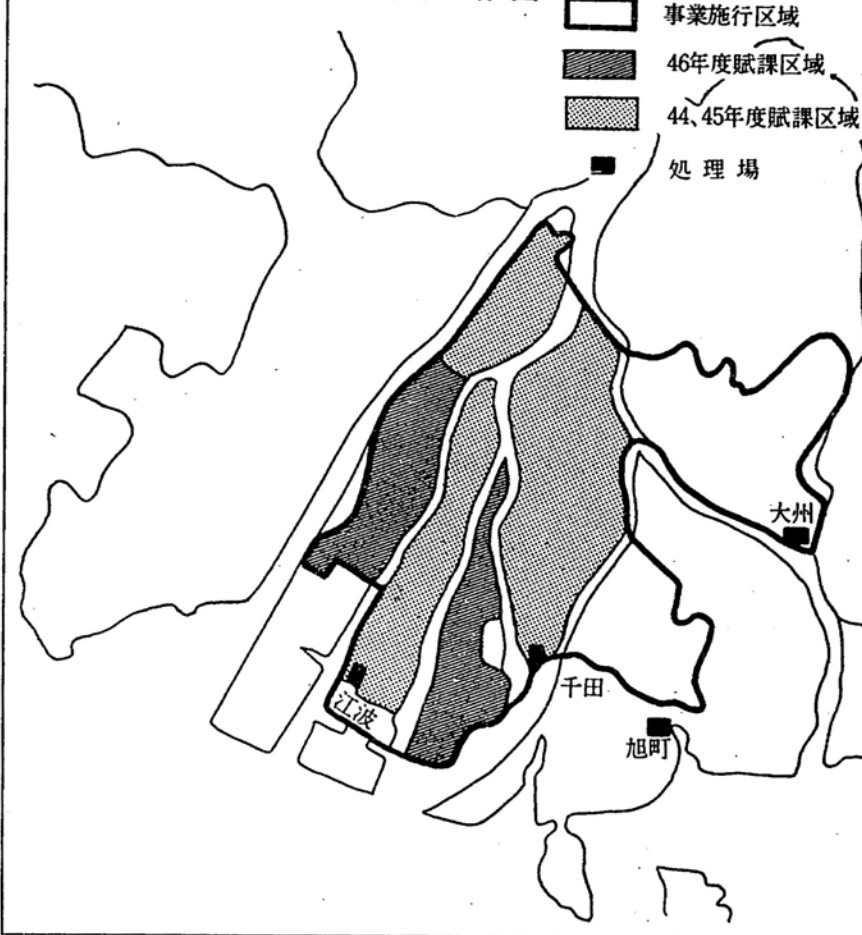
下水管布設、排水路改良を
周辺部の下水道対策

と、これは、総合計画を具体的に
どのように進めて行くべきかを

ところで、さきのべた第一
期下水道築造計画は、市街地面
積の約半分に相当する二千二百
ヘクタール
を対象とす
るものです
が、この計
画区域から
もれた周辺
部の下水道
対策はどう
なものでし
うか。
広島市は
さきに昭和
六十一年の
姿を想定し
た総合計画
を策定しま
したが、そ
の長期計画
の実施計画
を公表した
ことは、本
紙の特集号
でもお話し
しておいた
とおりです。
これは、総合計画を具体的に
どのように進めて行くべきかを

と、これは、総合計画を具体的に
どのように進めて行くべきかを

受益者負担金賦課区域図



公共下水道は、近代都市におけ
る市民生活を営むうえに、もっ
と大切な基盤施設です。広島市
は中・四国地方の中心都市として
これからも大いに発
展してゆくことが予
想されますが、都市
が大きく成長し、市
民生活が高度化する
につれて、下水道完
備の必要性は当面の急務となっ
ています。
その手段として採用された、下
水道受益者負担金制度は、市民の

みなさんと、国、市の三者が一体
となって建設費を分担し、下水道
事業を促進しようとするものです
この制度を採用しないと、あと三

十年かけなければ、計画は完了し
ないという状態にある広島市の下
水道の現況を、市民のみなさん一
人ひとりにご理解いただいて、美

みなさんの理解と協力を

こうした広島市の
下水道事業や下水道
受益者負担金制度な
どで、ご不審な点や
ご意見がありました
ら、市役所建設局下
水道下水道課(電
話四五二二一・八
五七)へご連絡なくお問い合わせ